

年度	会期 / 会場	主な会議
2013	11.11(月)～11.12(火) ベルサール神保町 (東京都千代田区)	<ul style="list-style-type: none"> ○特別講演「人口減少・高齢化社会と国際化、日本企業の役割は？」 第91代内閣総理大臣 福田 康夫 氏 ○2030年の住環境のスタンダードについて考える ～ハッピーエイジングシーン～ ○災害時の食のマネジメント～被災者の健康被害防止～ ○地域医療と健康サービス産業 ～健康寿命の延伸に向けて地域・民間・医療ができること 各地からの報告と未来～
	11.29(金) 魚沼市地域振興センター	
2014	11.6(木)～11.7(金) NASPAニューオータニ (南魚沼郡湯沢町)	<ul style="list-style-type: none"> ○HAS(Happy & Healthy Aging Scene)プロジェクト会議 ○世界のトップアスリートを新潟から輩出し続けるために ○首都直下地震への備えと新潟の役割 ○食育を通じた防災教育 ○(一社)健康ビジネス協議会認証制度の取組について
2015	11.12(木)～11.13(金) あてま高原リゾートベルナティオ (十日町市)	<ul style="list-style-type: none"> ○基調講演「地方創生における健康ビジネスの果たす役割と規制改革 ～機能性表示食品制度の意義と食品に続くもの～」 大阪大学大学院 教授、内閣府規制改革会議 委員 森下 竜一 氏 ○地域でのヘルスケアビジネス創出に向けた政策展開 ○米粉を使用したアレルギー対応食品による地域活性化の取組について ○魚沼基幹病院開院後の状況と今後の展望
2016	11.10(木)～11.11(金) 北里大学保健衛生専門学院 (南魚沼市)	<ul style="list-style-type: none"> ○基調講演「医療機器業界とイノベーション開発について」 テルモ(株) 顧問、(一社)日本医療機器産業連合会 会長 中尾 浩治 氏 ○災害時に必要なものづくり ○新興国市場における健康ビジネス進出の可能性 ○うおぬま発“おいしく食べて健康に!”
2017	10.26(木)～10.27(金) 新潟ユニゾンプラザ (新潟市)	<ul style="list-style-type: none"> ○基調講演「ヘルスケアビッグデータの活用に向けた現状と課題について」 オムロンヘルスケア(株)経営統括部 渉外担当部長 鹿妻 洋之 氏 ○産学連携による医療分野での健康ビジネスの創出 ○企業における健康づくり～健康経営の推進～ ○自治体が進める健康的な「まち」「食」づくり
2018	10.24(水) UOSHIN (魚沼市)	<ul style="list-style-type: none"> ○基調講演「食品の機能活用による健康長寿社会実現への取組」 日本水産(株)取締役 常務執行役員 ファインケミカル事業執行 関口 洋一 氏 ○パネルディスカッション「うおぬまから健康ビジネスの未来へ」 ○ヘルスケアビジネスの事業化戦略 ○地域資源を活用したヘルスケアビジネスの取組

2016



2017



2018

